

基本情報		役員構成	
法人名	一般社団法人環境エネルギー事業協会 Association for Environment & Energy Enterprise	代表理事	植杉 昌敏 <small>エネルギー管理士 エネルギー診断プロ 高圧ガス甲種機械</small> 日本製鉄(株)にてエネルギー構造対策に取組み、その後、エネルギー管理士連盟の役員や、複数のコンサルティング会社の役員等に従事 当協会を設立し、延べ100億円以上のエネルギーコスト削減やCO2削減に貢献
所在地	本部： 大阪府大阪市北区梅田一丁目2番2号 大阪駅前第2ビル2階5-6号室 支部： 東京都中央区銀座1-22-11 銀座大竹ビジデンス2階	理事	田中 尊之 <small>環境管理士</small> 大手外資系金融機関にてコンサルティングに従事 当協会の経営企画・マーケティングを担当
認定	CO2削減ポテンシャル診断事業 診断機関（環境省） 脱炭素化取組推進事業 支援機関（環境省） 省エネ相談地域プラットフォーム 専門家（経産省）	顧問	溝口 考之 <small>エネルギー管理士 電気主任技術者2種</small> (一財)関東電気保安協会 営業部長に従事 (一社)全国エネルギー管理士連盟 副支部長 当協会の技術サポートを担当
資格	エネルギー管理士 17名 エネルギー診断プロフェッショナル 2名 技術士（電気電子、化学、経営工学） 3名 電気主任技術者（第二種、第三種） 3名 高圧ガス製造保安責任者（甲種機械） 1名 公害防止管理者（騒音） 1名 ガス主任技術者（甲種） 1名 設備士（空調） 1名 ISO50001審査員 1名 中小企業診断士 2名 太陽光発電アドバイザー 1名	顧問	宇田 英夫 <small>エネルギー管理士</small> オムロン(株)の省エネ推進責任者に従事 省エネ大賞「経済産業大臣賞」受賞他 当協会の技術サポートを担当
		顧問	豊田 陽介 NPO気候ネットワーク 上席研究員 著書「エネルギーガバナンス(2018)」他多数 当協会のエネルギー政策リサーチを担当
		顧問	今村 公亮 あずさ監査法人にて法定監査・IPO支援に取組み、その後、マッキンゼー&カンパニーにてヨーロッパ・東南アジアへの新規事業の戦略立案・人材育成に従事 当協会の経営企画・海外リサーチを担当

CO2削減支援 (脱炭素)

- ① CO2排出量の算定 (一次エネルギー評価、設備診断・計測、データ分析等)
- ② CO2削減の課題抽出、対策提案、計画策定
- ③ CO2削減の実行支援
(運用改善の支援、設備仕様の最適化・機器選定・投資回収の短縮化等)

省エネ法等支援

- ① 定期報告書の作成、中長期計画の策定
- ② 法定管理体制の整備 (資格者配置、管理標準作成等)
- ③ 省エネ▽1%目標の達成支援、現地検査対応

補助金・認定支援

- ① 補助金額・採択可能性の高い補助金選定
- ② 設備導入補助金の申請支援
- ③ SBT、RE100、BELS等の認定取得支援

脱炭素に向けた4 Stepの計画策定・実行を支援します

Step

1

エネルギー削減

エネルギー使用を合理化する

1-1 省エネルギー

運用改善、設備高効率化によりエネルギー使用量を削減

1-2 廃熱回収

廃棄しているエネルギーを有効活用し、エネルギー使用量を削減

Step

2

エネルギー転換

低炭素なエネルギーを選択して使用する

2-1 燃料転換

CO2排出量の多い重油等について、低炭素なLNG等へのガス化を図る

2-2 電化

燃料使用プロセスを、電気(再エネ)で稼働できるヒートポンプ等に代替

Step

3

再エネ導入

ゼロカーボンのエネルギーを自社で調達して使用する

3-1 電気の再エネ化

太陽光発電の設置、PPA等によって電力購入量(化石燃料由来)を削減

3-2 熱の再エネ化

地中熱・バイオマス燃料等の活用により、LNG等の使用量を削減

Step

4

環境価値購入

低炭素・ゼロカーボンのエネルギーを外部から調達する

4-1 低炭素電気の購入

電力会社の低炭素・ゼロカーボンメニューを選択して電力を購入

4-2 CO2クレジット購入

CO2排出枠を購入(他者の削減の取組みを買い取る)

(一社)環境エネルギー事業協会 総合窓口

◆MAIL info@ene.or.jp

◆TEL 06-7878-5274

◆HP <https://ene.or.jp/>

◆Address 本部 大阪府大阪市北区梅田一丁目2番2号
大阪駅前第2ビル2階5-6号室

支部 東京都中央区銀座1-22-11
銀座大竹ビジネス2階